

舞鶴市加佐スクールバス運行及び車両管理業務委託仕様書

(要件)

1. 道路運送法第4条(一般旅客自動車運送事業)の許可を受けていること。
2. 道路運送法第3条第1項ロ(一般貸切旅客自動車運送事業)の経験を現在に至るまで引き続き5年以上を有すること。
3. 入札日前3年以内に一般旅客自動車運送事業において、営業上の行政処分を受けていないこと。
4. 舞鶴市教育委員会が定める業務請負委託契約書及びスクールバス運行及び車両管理業務請負委託仕様書による業務を継続して確実に履行できること。
5. 舞鶴市及び舞鶴市教育委員会が入札参加を適当と認めた者。

(学校名)

舞鶴市立岡田小学校(舞鶴市字久田美930番地)

舞鶴市立由良川小学校(舞鶴市字丸田74番地)

舞鶴市立加佐中学校(舞鶴市字岡田由里20番地)

(委託契約期間)

令和5年4月1日 から 令和8年3月31日まで

(年間運行期間)

通年とする。ただし年末年始及び学校の指定した休日を除く。

(委託業務の対象となる車両)

- ①舞鶴市が所有する車両(以下車両という。)2台

車種 中型バス 定員38人(立席60人) いすゞBDG-RR7JBJ-BUA-JF型

登録年度 平成23年2月

- ②受託者が所有する車両(以下増便車両という)1台

車種 マイクロバス程度(定員15人程度)

期間 10月1日～翌年1月31日

(委託業務の範囲)

運行業務(運行業務仕様のとおり)

- ①スクールバスの運行
- ②事故処理に関する事項
- ③増便車両の確保・運行
- ④代替車両の確保

車両管理業務(車両管理業務仕様のとおり)

- ⑤車両の管理・保管及び日常点検整備(別表3)

- ⑥車両の法定点検に関する事項及び日常点検整備の指導・監督
- ⑦消耗品の購入及び備品の管理（別表３）
- ⑧自動車損害賠償責任等の事務手続き代行
- ⑨自動車保険（任意保険）の加入に関する事項
- ⑩その他、前各号に付帯する事項（細目について特に定める必要のあるものは別表による）

（経費負担の区分）

別表１ 経費負担の区分による。

なお、委託料の支払いについては、受託者からの委託業務の履行に係る業務完了報告書及び運転管理日報等の確認により、学期末（７月・１２月・３月）の翌月ごとに行うものとする。

（損害賠償の責任）

業務の履行に当たって、受託者の故意又は過失により、舞鶴市又は第三者に損害を与えたときは、その損害を賠償しなければならない。

（労働法上の責任）

受託者は、受託者の従業員に対する雇用者及び使用者として、労働基準法、労働安全衛生法、労働者災害補償保険法、職業安定法、最低賃金法、その他従業員に対する法令上の責任をすべて負い、責任を持って労務管理をすること。

（車両保管の形態）

- （１）車両保管場所は、加佐地区内若しくは西地区内とする。
- （２）防犯上も含めて安全な保管場所を設定し、維持管理を行うこと。

運行業務仕様

(運行管理者)

1. 委託業務を行うため、従業員の中から道路運送法第23条に定める運行管理者を定めていること。運行管理者は、委託業務の全般を任務とし安全運行を完遂する義務を負うこと。
2. 運行管理者は、委託の業務を総合的に担当し、運転者含む社員に業務を指示すると共に指導監督を行い、業務に関する指示・注文及び連絡を受ける任に当たること。
3. 旅客自動車運送事業運輸規則第48条(運行管理者の業務)に準じて業務を行うこと。
4. 旅客自動車運送事業運輸規則第48条の2に基づき、運行管理規程(貸切バス事業)を定めること。
5. 運行管理者は、委託業務の履行に際し、舞鶴市との連絡調整にあたり、個別事項を請負処理し、かつ従事する従業員を指導監督、管理すること。

(運転手)

1. 「旅客自動車運送事業用自動車の運転手の要件に関する政令」の要件を備えた者としてすること。また、送迎に使用する車両に類する自動車の運転経験の期間が通算して5年間以上あること。
2. 天候、その他車両の故障等により安全運転ができない時、または事故が発生した時には、速やかに運行管理者の指示を受けること。
3. 運行にあたっては、親切・丁寧な対応を行うこと。
4. 運転業務中は、舞鶴市教育委員会・学校・運行管理者と常に連絡が取れる状況にあること。

(運行業務の範囲)

スクールバス運行業務の範囲を以下のとおりとする。

1. 由良川小学校及び加佐中学校の通学に係る児童生徒の送迎。
2. 岡田小学校及び由良川小学校、加佐中学校間の学校行事、授業等に係る児童生徒の送迎。
3. 運行便数は別表2の範囲とする。但し、行事や授業内容により変更する場合がある。
4. そのほか、舞鶴市が主催する行事の送迎等において、舞鶴市教育委員会及び学校が必要と認めた場合、運行を行うものとする。

スクールバス運行計画（以下「運行計画」という。）については、「加佐地区の通学方法に関する会議」の中にスクールバス調整会議を設置し、その会議から年間及び月間の運行計画を運行管理者あてに提出する。それに基づき、運行業務を行うこととする。

スクールバス調整会議は、地域代表及び加佐中学校と由良川小学校教頭で構成し、加佐中学校に事務局を置く。

(事故対応)

交通事故が発生した場合、自動車事故報告規則に基づき、関係機関及び関係者に報告するとともに、その事故対応、事故処理について事故当事者、被害者とのやりとり、保険対応等に係る一切の手続きを適切に行うものとする。

なお、自動車保険（任意）については、受託者が加入し、その保険料については委託料に含む

ものとする。

(管理記録)

運行管理者は、対象車両の運行及び車両管理業務について業務完了報告書及び運転管理日報を作成し、毎月運行状況を舞鶴市へ報告するものとする。また支払い請求毎に業務完了報告書を舞鶴市へ提出するものとする。

(代替車両)

受託者は、車両運行中の事故、その他の車両の故障等により当該車両による運行の継続が不可能な場合には、舞鶴市へ連絡後 1 時間以内に代替車を配車し、児童生徒の移動手段を確保するものとする。（代替車両の確保に係る経費は、本業務委託料に含む。）

(緊急時の対応及び連絡等)

1. 緊急の事態や天候等により、運行計画に変更が生じる恐れがあることから、車両運転手との連絡手段を確保するとともに、対応できる体制を整えておくこと。
2. 自然災害等が発生又はその恐れがある場合は、舞鶴市教育委員会及び学校長と協議のうえ対応を決めること。万一、不測の事態等が発生した場合は、直ちに緊急連絡先に連絡するとともに、舞鶴市教育委員会及び学校長と協議のうえ対応にあたること。

車両管理業務仕様

(車両の保管及び管理)

車両の保管及び維持管理については、防犯上も含めて安全な方法により保管及び維持管理を行う。なお、その保管場所や保管方法については、舞鶴市に書面を提出し、確認を受けるものとする。

(整備管理者)

委託業務を行うため、道路運送車両法第50条に準じた整備管理者を定めること。なお、整備管理者は、委託業務のうち車両管理業務の整備義務を負う。

(管理車両の管理・保管方法)

- ・運行管理者は、管理請負期間中、善良なる管理者の注意をもって車両の管理・保管を行い、委託業務以外の目的に使用してはならない。
- ・管理請負業務は、運行前点検から運行後点検・清掃までとし、運行管理者は常に車両を清潔に保ち、別表3の日常点検整備等に努めなければならない。
- ・給油については、舞鶴市が指定する給油所で行うものとする。
- ・法定点検等に係る車両整備については、月間50台程度のバス入庫実績のある指定整備工場で行うこととする。
- ・運行管理者は、管理車両が盗難・破損又は損傷した場合には舞鶴市に報告し、さらに警察署又は交番に届け出る他、自動車事故報告規則に準じ、適切な処置をとらなければならない。
- ・管理車両は、終業後直ちに保管場所へ格納しなければならない。

(保険契約)

受託者が加入する自動車保険（任意保険）は、次の項目に掲げる補償額以上のものとする。

項 目	補 償 額
車両賠償責任保険	時価相当額
対人賠償責任保険	無 制 限
対物賠償責任保険	無 制 限
人身傷害補償保険	1名2億、1事故30億円

別表 1 (経費負担の区分)

	負担区分	備考
運行（通年。ただし年末年始、学校の指定した休日を除く）	車両① 2 台 委託料に含む	※ 運行実績 2 年度：262 日 545 台（うち増便台数 58 台） 3 年度：262 日 526 台（うち増便台数 22 台）
運行（増便車両分）	車両② 1 台 委託料に含む。ただし燃料費、車両整備費等は受託者負担。	10 月 1 日～1 月 31 日（年末年始、土日祝、水曜日除く。年間 50 日程度） ※ 運行実績 2 年度：58 日 3 年度：22 日
燃料費	委託料に含まず、舞鶴市が別途負担	車両への給油業務を委託
車両整備費	委託料に含まず、舞鶴市が別途負担 ・冬用タイヤ交換等に係る経費は、委託料に含む。 ・受託者の過失等による修繕費は、受託者負担	車両整備、車検等の法定点検を委託（車両整備・修繕については、車検等法定点検時におけるエンジンオイル交換等、別表 3 の車両日常点検整備内で対応できる範囲以外のものは舞鶴市が別途負担）
車検等法定点検費用	委託料に含まず、舞鶴市が別途負担	
諸税・代行手数料	委託料に含まず、舞鶴市が別途負担	
保険（自賠責）	委託料に含まず、舞鶴市が別途負担	
保険（任意）	委託料に含む	補償額は仕様書のとおり
車両整備時の代替車両の確保費用	委託料に含む	
車両駐車場代、車両保管に関わる費用	委託料に含む	駐車場、電気代など委託料に含む
道路運送法等の関係法令に関する許可申請等に係る経費	受託者負担	

加佐スクールバス 通学運行時刻表

季節、曜日、行事等により増便対応あり。

登校	1便	2便	下校	小学校	小学校	中学校	中学校
西神崎	7:25	7:40	加佐中学			①15:40 (下半期) ②16:30 (11~1月) ③17:00 (10、2月) ④17:30	①16:30 (11~1月) ②17:00 (10、2月) ③17:30
東神崎			大川				
油江			J A加佐				
蒲江			大川橋				
水間下			八田				
中山			丸田西				
由良川小			由良川小		①15:35 ②16:05		
和江	8:00		丸田東				
丸田東			和江		①15:45 ②16:15		①16:50 ②17:20 ③17:50
由良川小	8:07		由良川小	①15:35 ②16:05			
丸田西			中山				
八田			水間下				
大川橋			蒲江				
J A加佐			油江				
大川			西神崎				
加佐中学	8:17	8:15	東神崎	①16:15 ②16:45		①16:25 ②17:00 ③17:30 ④18:00	

■休日部活動

登校	1便	2便	下校	1便	2便
西神崎	7:50	11:55	加佐中学	12:20	16:30
東神崎			大川		
油江			J A加佐		
蒲江			大川橋		
水間下			八田		
中山			丸田西		
由良川小			丸田東		
和江	8:24	12:29	和江	12:37	16:47
丸田東			由良川小		
丸田西			中山		
八田			水間下		
大川橋			蒲江		
J A加佐			油江		
大川			東神崎		
加佐中学	8:41	12:46	西神崎	13:04	17:14

この他、各学校間の学校行事、授業等に係る児童生徒の送迎や、行事・授業内容等により運行時刻を変更する場合がある。

別表 3

①車両の日常点検整備について、以下の項目の点検を行う。

点 検 箇 所	点 検 内 容
1. ブレーキ	1. ブレーキペダルの踏みしろが適当で、ブレーキのききが十分であること 2. ブレーキの液量が適当であること 3. 空気圧力の上がり具合が不良でないこと 4. ブレーキペダルを踏み込んで放した場合にブレーキバルブからの排気音が正常であること 5. 駐車ブレーキ・レバーの引きしろが適当であること
2. タイヤ	1. タイヤの空気圧が適当であること 2. 亀裂及び損傷がないこと 3. 異常な磨耗がないこと 4. 溝の深さが十分であること 5. ディスクホイールの取り付け状態が不良でないこと
3. バッテリー	液量が適当であること
4. 原動機	1. 冷却水の量が適当であること、またラジエーター等の冷却装置から水漏れがないこと 2. ファンベルトの張り具合が適当であり、かつ損傷がないこと 3. エンジンオイルの量が適当であること 4. 原動機のかかり具合が不良でなく、かつ、異音がないこと 5. 低速及び加速の状態が適当であること
5. 灯火装置及び方向指示器	灯火又は点滅具合が不良でなく、かつ、汚れ及び損傷がないこと
6. ウインド・ウォッシャー及びワイパー	1. ウインド・ウォッシャーの液量が適当であり、かつ、噴射状態が不良でないこと 2. ワイパーの払拭状態が不良でないこと
7. 運行において異常が認められた箇所	当該箇所に異常がないこと
8. シートベルト	ベルト取付具合が不良でなく、損傷がないこと
9. エアタンク	エアタンクに凝水がないこと

②消耗品の購入及び備品の管理について、以下のとおりとする。

(1) 消耗品（用品・用具）とは、運行記録、車両の美観、性能維持の為に使用する物品であり、かつ日常の車両手入れに使用するものをいう。

用品・・・タコグラフ記録用紙・ワックス・バッテリー液・曇り止め

用具・・・洗車ブラシ・モップ・ウエス・バケツ・ホウキ

(2) 備品とは、管理車両に常備（装備）される標準装備のもので、補充・老朽化による取替等に係る費用は別途、舞鶴市が負担する。

備品・・・工具・ジャッキ・タイヤ（スタッドレス、スペアを含む）・三角表示板・フロアマット・シートカバー・タイヤチェーン・赤旗・非常灯・発煙筒ほか